

2017年度 天文資料

平成29年度 第10号 (1月号)

平成29年12月20日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



<1月は月に注目！スーパームーンと皆既月食、しぶんぎ座流星群も>

1年で一番大きく見える満月、つまりスーパームーンはなんと**1月2日**です。12月4日にスーパームーンがあったばかりですが、2018年はもうスーパームーンがやってきます。そして、**1月は2回満月**があります。2回目の満月は**1月31日**、月のうちの2回目の満月を「ブルームーン」とも言いますが、今回のブルームーンはただのブルームーンではありません。この日の満月は**皆既月食**、**赤いブルームーン**なのです。また、1月は**三大流星群**の1つである、「**しぶんぎ座流星群**」が**極大**となります。今回は、**1月4日の未明が極大**です。

第10号はスーパームーンと**皆既月食**を紹介します。

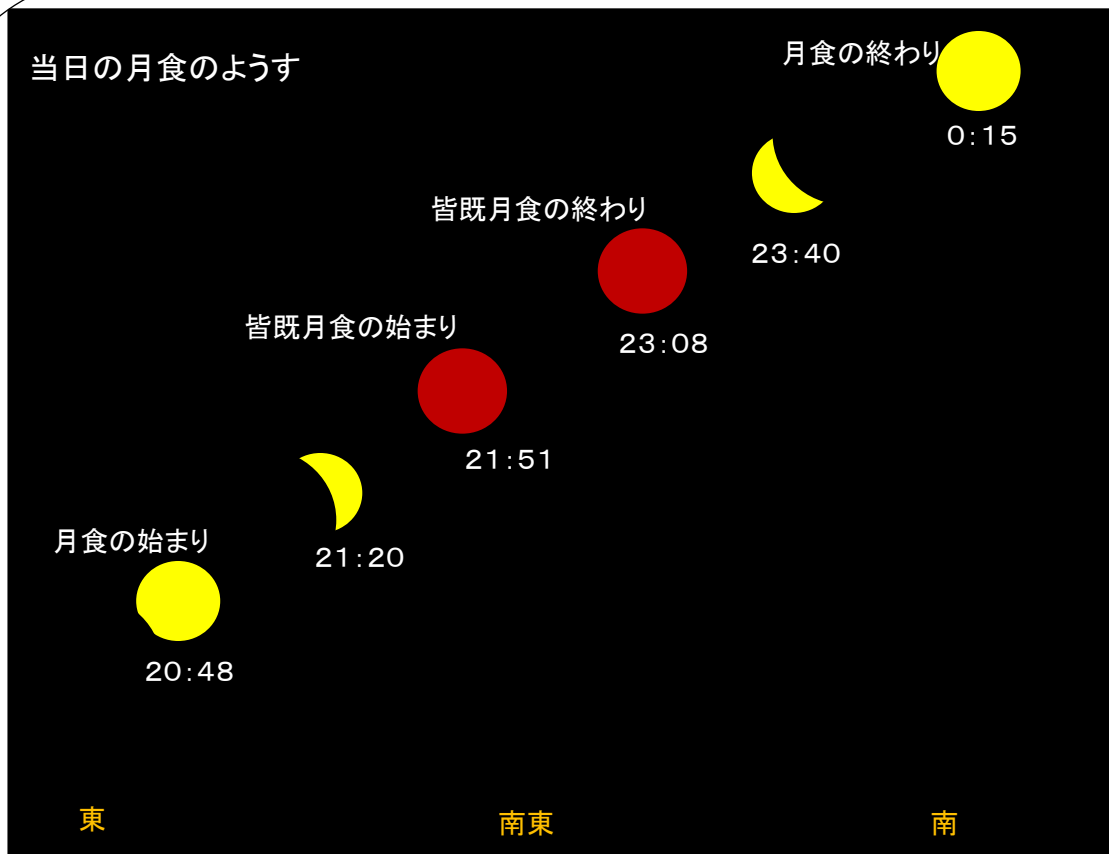
<1月2日のスーパームーン>

年に1度は必ずやってくるスーパームーン、2018年は**1月2日**です。2017年のスーパームーンが12月4日だったので、なんと**連続**のスーパームーンです。ちなみに、2018年**最小の満月**は7月27日です。1月2日の満月の視直径※1は**33.5°**、7月27日の視直径は**29.4°**、その差は**1.1°**ありますが、**肉眼ではその差はわかりません**。同じ倍率で写真を撮ってみると、その違いがわかるのではないのでしょうか。

※1 視直径：地球から見た天体の2点間の角度



<1月31日皆既月食が見られる>



1月31日、**日本全国で皆既月食**が見られます。この日の佐世保での**月の出**は**17:37**、日の入りが**17:52**ですので、**太陽が沈む前に、満月が昇**ってきます。月の出から**3時間以上**が過ぎた**20:48**、東の空の満月の一部が欠け始め、**部分月食が始**まります。約30分後の**21:21**ころには半分ほどが欠け、さらに約30分後の**21:51**に、**すべてが欠ける皆既月食**となります。月はすでに、**南東**の方向にきています。

この時、満月は地球の影にすっぽりと入っているのですが、**大気**に

よって**太陽光の一部が屈折して**月面に当たるため、月は**暗い赤銅色**に見えます。

皆既月食は**23:08**まで、**1時間17分**続きます。その後月は徐々に姿を現し、日付が変わった**0:15**に元の満月にもどります。